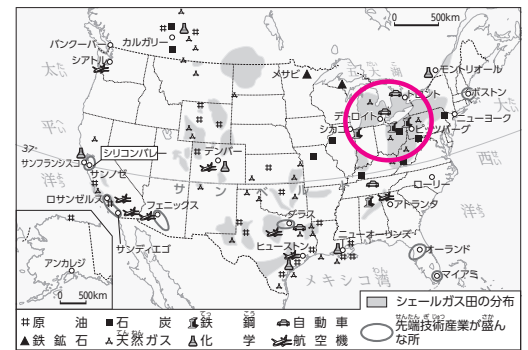


1. 重工業から先端技術産業への変化

(1) 資料Ⅰを見て、アメリカ合衆国の工業の特色をまとめてみよう。

- 19～20世紀にかけて発展したピッツバーグやデトロイトなどの工業都市が集まっている場所を赤色で囲もう。
- ①の地域で工業が発展した理由を挙げてみよう。

資料Ⅰ アメリカ合衆国の鉱工業



(例) 近くで採掘された石炭と、五大湖の西岸の鉄鉱石を使用して鉄鋼が生産され、その後、自動車産業も発展したため。

- 先端技術産業が盛んな北緯37度以南の地域を何といいますか。また、メキシコ湾岸地域の工業が発展した理由を、資料Ⅰから考えてみよう。

サンベルト

理由：(例) 周辺で多くの石油や天然ガスが産出されて以降、さまざまな産業が発達したから。

- カリフォルニア州にある先端技術産業が集中している地域を何といいますか。また、この地域で先端技術産業が盛んな要因を挙げてみよう。

シリコンバレー

要因：(例) 先端技術産業の研究拠点となっている大学があるほか、高い報酬を求めて、世界中から優秀な人材が集まってきているから。

2. 他国との結び付き

- 北アメリカ州の3か国の貿易相手国について、資料Ⅱからいえることを挙げてみよう。

(例) カナダとメキシコはアメリカ合衆国が貿易額の6割以上、アメリカ合衆国もカナダとメキシコで約3割を占めるなど、3か国が互いに重要な貿易相手国となっている。

資料Ⅱ

アメリカ合衆国		中国	カナダ	メキシコ	その他
輸出入合計		16.0%	14.6%	14.4%	45.5%
4兆2767億ドル		日本 5.2% ドイツ 4.3%			
カナダ		アメリカ合衆国	中国	その他	
輸出入合計		62.9%	8.8%	20.0%	
9101億ドル		メキシコ 3.8% 日本 2.5%			
メキシコ		アメリカ合衆国	中国	その他	
輸出入合計		61.3%	9.9%	21.1%	
9148億ドル		カナダ 2.7% 日本 2.3%			
		ドイツ 2.7%			

- (1)のような特色がみられる理由を考えてみよう。

(例) アメリカ合衆国の企業が人件費の安いメキシコに進出し、安く生産したものをアメリカ合衆国に輸出しているなど、各国の自然や経済の状況を生かしているから。

本時のまとめ

◆ アメリカ合衆国で先端技術産業が盛んになった背景について、「サンベルト」の語句を使って説明しよう。

(例) 気候が温暖で労働力が豊富だったことや、多くの油田が発見されたことに加えて、多くの研究機関や名門大学が立地することで優秀な人材が集まるようになったから。